



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 カシオ計算機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6952 URL <https://casio.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樫尾 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務統轄部長 (氏名) 高野 晋 TEL 03-5334-4852

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	103,863	28.7	4,212	74.7	4,568	70.9	5,222	59.0
2020年3月期第2四半期	145,751	0.4	16,662	12.7	15,713	9.2	12,731	14.6

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 4,374百万円 (43.4%) 2020年3月期第2四半期 7,734百万円 (44.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	21.53	
2020年3月期第2四半期	52.12	

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	325,422	201,528	61.9
2020年3月期	334,100	202,539	60.6

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 201,528百万円 2020年3月期 202,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.50		22.50	45.00
2021年3月期		22.50			
2021年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2021年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	21.6	10,000	65.6	9,000	68.4	6,500	63.0	26.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	259,020,914 株	2020年3月期	259,020,914 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	16,414,279 株	2020年3月期	16,453,020 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	242,578,886 株	2020年3月期2Q	244,278,970 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、2020年7月31日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。

2.決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当上半期における内外経済は、米中貿易摩擦の継続に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大と各国で実施された経済活動の制限により、甚大な影響を受けました。

この環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は、コンシューマが921億円、システムが95億円、その他が21億円で1,038億円となりました。

時計は、世界的に緩やかな回復傾向にあり、特に中国は実店舗とEC双方で売上を拡大しました。また、「G-SHOCK」の心拍計、GPS機能を搭載したG-SQUADが引き続き好調だったほか、『GMW-B5000GD』がけん引し、グローバルで「G-SHOCK」のメタルラインが好調に推移しました。楽器は構造改革の早期完遂により事業収益構造が大幅に改善。「巣ごもり需要」の継続で日・米・欧を中心に「Slim&Smart」モデルの売上が拡大するなど、増収となりました。電子辞書は、学校の再開により高校生モデルの販売が復調する一方で、社会人・シニア向けモデルなどが消費の冷え込みの影響を受け減収。システムは、コロナ影響による需要減退で減収となりました。

営業利益は、売上高の減少に伴い利益が減少した結果、コンシューマが108億円、システムが△24億円、その他が1億円、調整額が△43億円で42億円となりました。

また、経常利益は45億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は52億円、1株当たり四半期純利益(EPS)は21円53銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末比86億円減少の3,254億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比10億円減少の2,015億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.3ポイント増の61.9%に改善されました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動によるキャッシュ・フローは70億円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは14億円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは64億円の支出となり、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比1億円減少の1,341億円となりました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靱な財務体質の構築に取り組みます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から中国がいち早く回復したほか、その他の地域にも上半期の後半から緩やかな回復傾向が見られました。一方で、感染の再拡大の懸念もあり、引き続き注視が必要です。

このような事業環境の下、現時点で入手可能な情報及び、当第2四半期連結累計期間の業績の上振れを反映し、2021年3月期の連結業績見通しを、以下の通り修正いたします。

(連結業績見直し)

売上高	2,200億円 (前期比 △21.6%)
営業利益	100億円 (前期比 △65.6%)
経常利益	90億円 (前期比 △68.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益	65億円 (前期比 △63.0%)

(注) 業績見通しについて

- ①為替水準は1 US \$ = 105円、1ユーロ = 122円を想定しております。
- ②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,696	104,520
受取手形及び売掛金	33,701	28,301
有価証券	48,000	32,999
製品	36,008	36,874
仕掛品	6,324	4,944
原材料及び貯蔵品	10,818	8,606
その他	21,330	5,250
貸倒引当金	△491	△638
流動資産合計	227,386	220,856
固定資産		
有形固定資産		
土地	33,551	33,540
その他(純額)	26,029	25,090
有形固定資産合計	59,580	58,630
無形固定資産		
無形固定資産	8,459	8,286
投資その他の資産		
投資有価証券	21,077	19,350
退職給付に係る資産	7,924	8,292
その他	9,737	10,074
貸倒引当金	△63	△66
投資その他の資産合計	38,675	37,650
固定資産合計	106,714	104,566
資産合計	334,100	325,422

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,603	15,735
短期借入金	186	191
1年内返済予定の長期借入金	25,000	25,000
未払法人税等	1,454	2,207
製品保証引当金	762	755
事業構造改善引当金	918	696
その他	35,145	34,870
流動負債合計	87,068	79,454
固定負債		
長期借入金	37,847	37,977
事業構造改善引当金	860	860
退職給付に係る負債	1,105	1,128
その他	4,681	4,475
固定負債合計	44,493	44,440
負債合計	131,561	123,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,042	65,056
利益剰余金	118,347	118,111
自己株式	△24,875	△24,816
株主資本合計	207,106	206,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,455	3,979
為替換算調整勘定	△7,490	△7,613
退職給付に係る調整累計額	△1,532	△1,781
その他の包括利益累計額合計	△4,567	△5,415
純資産合計	202,539	201,528
負債純資産合計	334,100	325,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	145,751	103,863
売上原価	82,098	59,737
売上総利益	63,653	44,126
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	16,325	15,296
その他	30,666	24,618
販売費及び一般管理費合計	46,991	39,914
営業利益	16,662	4,212
営業外収益		
受取利息	400	153
受取配当金	115	77
為替差益	—	300
その他	174	115
営業外収益合計	689	645
営業外費用		
支払利息	127	115
為替差損	1,251	—
その他	260	174
営業外費用合計	1,638	289
経常利益	15,713	4,568
特別利益		
固定資産売却益	11	3
投資有価証券売却益	2,993	4,818
特別利益合計	3,004	4,821
特別損失		
固定資産除却損	65	47
事業構造改善費用	—	1,832
投資有価証券評価損	—	49
競争法関連損失	505	—
役員特別功労金	200	—
特別損失合計	770	1,928
税金等調整前四半期純利益	17,947	7,461
法人税等	5,216	2,239
四半期純利益	12,731	5,222
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,731	5,222

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	12,731	5,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,972	△476
為替換算調整勘定	△2,810	△123
退職給付に係る調整額	△215	△249
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	—
その他の包括利益合計	△4,997	△848
四半期包括利益	7,734	4,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,734	4,374
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,947	7,461
減価償却費	5,547	5,318
固定資産除売却損益(△は益)	54	44
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,993	△4,818
投資有価証券評価損益(△は益)	—	49
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1	26
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△405	△368
受取利息及び受取配当金	△515	△230
支払利息	127	115
為替差損益(△は益)	△546	△445
売上債権の増減額(△は増加)	3,177	5,275
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,462	2,728
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,027	△7,742
その他	△129	812
小計	21,698	8,225
利息及び配当金の受取額	638	315
利息の支払額	△125	△114
特別退職金の支払額	△2,601	△274
法人税等の支払額	△3,118	△1,112
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,492	7,040
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△168	△340
定期預金の払戻による収入	170	339
有形固定資産の取得による支出	△2,432	△2,090
有形固定資産の売却による収入	20	5
無形固定資産の取得による支出	△2,293	△2,137
投資有価証券の取得による支出	△5	△3,004
投資有価証券の売却及び償還による収入	5,190	5,796
その他	△54	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	428	△1,415
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△60	4
長期借入れによる収入	4,000	—
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の取得による支出	△5,003	△2
リース債務の返済による支出	△1,092	△977
配当金の支払額	△6,158	△5,458
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,313	△6,433
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,194	623
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,587	△185
現金及び現金同等物の期首残高	132,208	134,314
連結子会社の決算期変更による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,857	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	125,764	134,129

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	126,698	16,185	2,868	145,751	—	145,751
(2) セグメント間の内部 売上高	0	26	3,978	4,004	△4,004	—
計	126,698	16,211	6,846	149,755	△4,004	145,751
セグメント利益 又は損失(△)	20,728	△588	181	20,321	△3,659	16,662

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,659百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,659百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	92,101	9,564	2,198	103,863	—	103,863
(2) セグメント間の内部 売上高	0	20	3,060	3,080	△3,080	—
計	92,101	9,584	5,258	106,943	△3,080	103,863
セグメント利益 又は損失(△)	10,818	△2,462	157	8,513	△4,301	4,212

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△4,301百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,301百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。